

2号機燃料取り出し用構台に使用するSN490Bの使用部位の追加について

これまでは表1に示す通り、梁の使用材料はSS400またはSM490Aとしていたが、梁材に使用するSM490Aの一部について、SM490Aと同等以上の強度を持つSN490Bにすることとした。

なお、SN490Bを使用する梁の位置は、4階、5階、6階の一部となる。

変更後の鋼材の材料と規格の対応について、表2に示す。

表1：鋼材の材料と規格の対応について（2022年3月23日面談資料抜粋）

	規格	使用材料	部位
鋼材	JIS G 3101	SS400	柱, 梁, プレース
	JIS G 3106	SM490A	柱, 梁, プレース
	JIS G 3444	STK490	柱, プレース
	JIS G 3136	SN490B	柱, ランウェイガード
		SN490C	柱
	建築基準法第37条第二号 (大臣認定品)	TMCP325	柱
JIS G 3321	SGLCC	外装材	
鉄筋	JIS G 3112	SD295,SD345	基礎およびコンクリート床配筋
ボルト	建築基準法第37条第二号 (大臣認定品)	SHTB,S10T,MUTF	鉄骨接合部
	JIS B 1186	F10T	
あと施工 アンカー ボルト	JIS G 3138	SNR400B(M30) *1	原子炉建屋外壁接合部 (オイルダンパ (水平棟間) 設置箇所)
		SNR400B(M60) *2	

*1：接着材はセメフォースアンカー（日本建築あと施工アンカー協会の認証品）を使用する

*2：接着材を含め、日本建築センターで評定を得た工法を採用する

表2：鋼材の材料と規格の対応について（変更後）

	規格	使用材料	部位
鋼材	JIS G 3101	SS400	柱, 梁, プレース
	JIS G 3106	SM490A	柱, 梁, プレース
	JIS G 3444	STK490	柱, プレース
	JIS G 3136	SN490B	柱, ランウェイガーダ, 梁
		SN490C	柱
	建築基準法第37条第二号 (大臣認定品)	TMCP325	柱
JIS G 3321	SGLCC	外装材	
鉄筋	JIS G 3112	SD295,SD345	基礎およびコンクリート床配筋
ボルト	建築基準法第37条第二号 (大臣認定品)	SHTB,S10T,MUTF	鉄骨接合部
	JIS B 1186	F10T	
あと施工 アンカー ボルト	JIS G 3138	SNR400B(M30) *1	原子炉建屋外壁接合部 (オイルタンバ (水平棟間) 設置箇所)
		SNR400B(M60) *2	

*1：接着材はセメフォースアンカー（日本建築あと施工アンカー協会の認証品）を使用する

*2：接着材を含め、日本建築センターで評定を得た工法を採用する

以 上